

令和八年度大学院入学試験 専門試験問題

(中期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・教科複合実践研究コース

(人文・社会領域 国語分野)

注 意 事 項

- 一 専門試験(事前課題)は、「一」国語科教育、「二」国語学、「三」国文学(古典文学)、
「四」国文学(近代文学)、「五」書写書道の五科目から一科目を選択すること。
- 二 解答は、専門試験の際に五分程度、口頭で行うものとする。答案を事前に提出する必要はない。
- 三 口頭で解答する際、用意したメモを見てもよい。

専門試験（事前課題）

次の五科目から一科目を選び、答えなさい。

〔一〕国語科教育

小学校段階において、想像したことなどをもとに詩をつくったり物語を書いたりすることの学習効果について説明しなさい。

〔二〕国語学

漢字かな交じり文の性質や特徴を説明しなさい。他のあり得る文体・文章様式との違いを意識すること。また、そうした知見を小中学生の作文指導へ応用することに言及してもよい。

〔三〕国文学（古典文学）

古典文学については、訳文のみで教育することを求める考え方と、原文も併せて教育することを求める考え方があつた。後者の前者に対する長所と短所についてそれぞれ説明しなさい。

〔四〕国文学（近代文学）

文学研究において、これまで論じられることの少なかつた作家・作品等を扱う場合の意義や留意点を、具体的な事例を挙げて述べなさい。

〔五〕書写書道

小学校における筆順指導について、学習指導要領を踏まえつつ、その概要と自身の思うところを述べなさい。